

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高井田元町マンション	階数	地上10F
建設地	東大阪市高井田元町二丁目1313番	構造	RC造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	99 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2017年2月10日
敷地面積	715 m ²	作成者	株式会社GUIS 保坂
建築面積	338 m ²	確認日	2017年2月10日
延床面積	2,691 m ²	確認者	有限会社T's設計舎 田中

本図を右クリックし、「図の境界」を選択していただくことで、外観図等を随時切替えることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境品質 Q (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 85% (117 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 85% (117 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 85% (117 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.9

Q2 サービス性能: 2.4

Q3 室外環境(敷地内): 1.4

LR1 エネルギー: 3.7

LR2 資源・マテリアル: 2.4

LR3 敷地外環境: 2.9

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	2.7
温熱環境	3.0
光・視環境	2.8
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

機能性	2.0
耐用性	2.7
対応性	2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.4

生物環境	1.0
まちなみ	1.0
地域性	2.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.4
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.6
地域環境	2.4
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	環境面に配慮した作りとなっている	その他 特になし
Q1 室内環境	室内環境に配慮した材料を使用している	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能	階高にゆとりをもっている	
LR1 エネルギー	等級3相当の断熱性能	LR3 敷地外環境 適切な量の駐輪・駐車スペースを設置している
LR2 資源・マテリアル	特になし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0148

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称)高井田元町マンション					
		建設地	東大阪市高井田元町二丁目1313番8					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★★				B-		
	CO2削減	★★★★★				4		
	省エネ対策	★★★★★				3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★★				2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.5	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		3		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			3.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.4			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			2.2			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								